

平成30年度 福島県立只見高等学校 学校経営・運営ビジョン

< 校訓 > 真摯 明朗 健康



校章

長く厳しい冬を耐え抜く雪椿を図案化したもので、強い忍耐力を表しています。

また、真紅の花が真心を、常緑の葉の輝きと厚さが高い知性を表現しています。

一人ひとりの輝く未来のために

校長 佐竹 正徳

本校は、地域に根付き、地域から支えられる学校として創立70年目を迎えました。校訓や校章に込められた思いや良き伝統をふまえ、文武両道、健全で豊かな人間性を重視して、生徒一人ひとりの自己実現に向けて取り組んでおります。

今年度も「小さな学校の大きな可能性」というスローガンのもと、生徒の力や可能性を最大限に引き出す教育活動を展開してまいります。特に、個に応じた指導の充実に努めるとともに、教育改革の情勢や求められている指導力の向上をふまえた取組を通して、教員の力量が十分に発揮されるような組織づくりに努めます。

また、生徒、保護者は勿論、地域からも信頼され、その期待に応えられる学校を目指し、教職員一丸となって努力していきます。

<教育目標>

自主的精神に満ちた豊かな個性と実践力のある生徒の育成

- (1) 豊かな教養と情操をもつ、心身ともに健やかな実践力のある生徒の育成
- (2) 社会の有為な形成者として、質実・真摯な勤労意欲にもえる社会人の育成

<今年度の目標> ●は重点目標

確かな学力

- 進路希望に応じた学習指導計画と講座設定 (習熟度別・少人数進路別授業の充実)
- 自ら学ぶ態度の育成 (含読書の活性化)
- 実効性のある教育課程の研究
- 新学習指導要領を見据えた指導法の研究と校内研修の充実 (対話的で深い学びにつながる授業改善、ICT活用、指導と評価)

健やかな体と豊かな心

- 「規律」と「調和」を重んじる生徒の育成
- 生徒理解及び教育相談の充実 (自他を尊重し適切な人間関係構築を図る指導、ICTを活用した生徒理解)
- 保健衛生活動の充実
- 特別活動の充実と主体性の育成

進路希望の実現

- 希望や適性に応じた進路指導の充実 (面談の充実、「挑戦する姿勢」の育成)
- ガイダンス機能の充実 (各種講演会、学校・企業見学)
- 新高大接続に向けた準備と校内体制の確立
- 保護者に対する適切な情報提供

信頼される学校

- 安全教育・防災教育の推進と危機管理の徹底
- 教育環境の整備
- 地域との連携と適切な情報発信 (ホームページや校報の充実・行事連携)
- 教員の不祥事防止と信頼の確立

【自己評価と公表】

教育活動の充実に向けて中間評価及び年度末評価を実施し、教育の質の改善を図るとともに、時代の流れやニーズに応じた教育がなされているか検証します。

また、学校評議員による外部評価も実施し、その結果については、本校ホームページ及び校報誌「雪椿」に掲載して広く公表します。